

平成19年度「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」

## コラボ考房と2つの道場が育む 自律型人材育成

教育的支援機能と活動実践の場の提供を  
基軸とする準正課システムの構築

平成20年3月4日  
高知大学 石筒 寛

## 高知大学が育成を目指す人材

# 自律型人材

- 自律型人材とは、自ら主体的に考え行動する人。
- 自律型人材は、「社会性」、「意欲」、「知識技術的能力」の3つの力を一体的・調和的に備えていることが不可欠。

社会性 ; 社会・対人関係力、お互いを理解し合う力

意 欲 ; 自己成長及び他者貢献の想いを、継続して向上させる力

知識技術的能力 ; 論理的思考力、創造力を含む力



## 準正課システムとは？

潜在化している自己成長及び他者貢献への意欲を引出し高めるために、実践的な活動の場を提供し、教育的な学習支援を行うシステム

- 教員による組織的な教育支援  
(正課における教育的機能の組み込み)
- 学生による自発的な活動の重視と非単位化

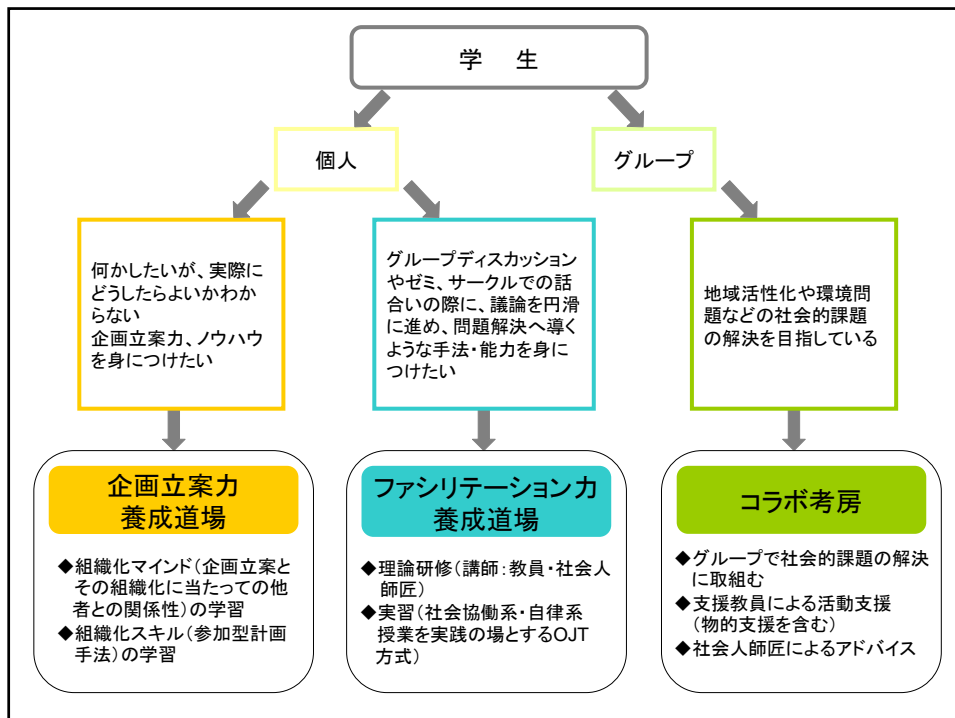
## 準正課システムの特徴

### 特徴1: 組織的な教員支援の提供(正課機能の活用)

- ・体系的な教育プログラムが提供できる
- ・教員の新たな教育業務として明確化できる
- ・「指導」ではなく、ファシリテーション的支援

### 特徴2: 教育プログラムの非単位化(正課外機能の活用)

- ・授業期間の制約を受けない
- ・学生の高い自発性が担保される
- ・授業としては提供しにくい内容も実施できる



## コラボ考房

○教職員スタッフ 15名

教員(10名)のほか、教務支援員3名、担当事務2名

○募集方法 年2回(4月と10月)

社会的課題の解決を目指すグループ(3名以上)

○支援方法

物的支援(公費による支出)

人的支援(支援教員・社会人師匠)



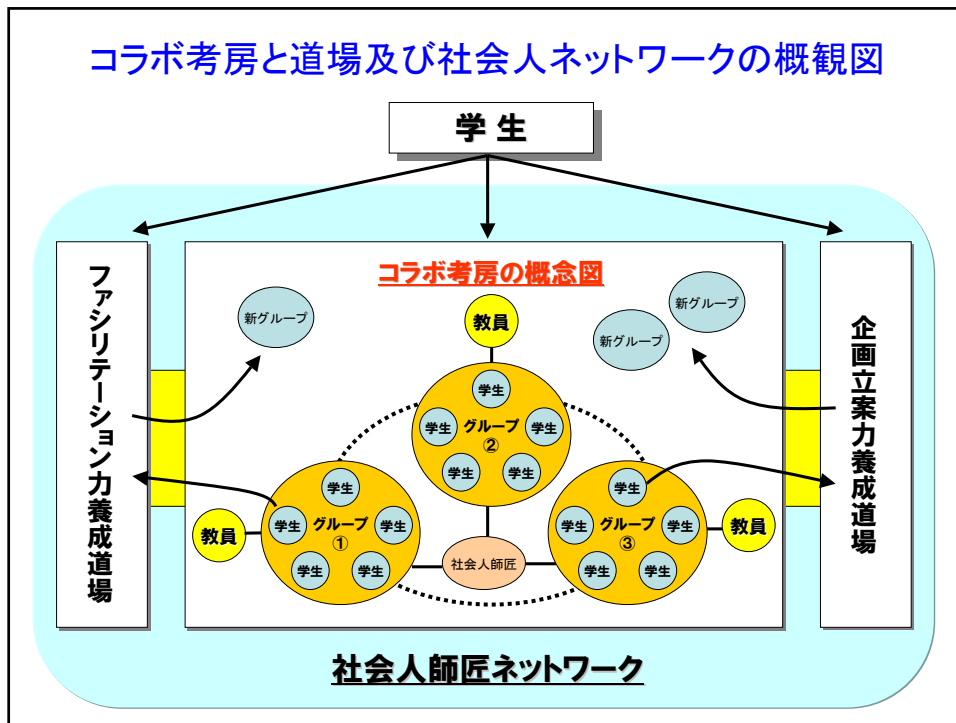
## ファシリテーション力養成道場

- 教職員スタッフ 10名  
社会人講師、担当教員、教務支援員、担当事務
- 募集方法 年2回(3月と9月)  
各回30名を募集
- 道場の内容  
理論研修 社会人講師・教員  
現場実習 正課(課題探求実践セミナー)の授業を活用

## 企画立案力養成道場

- 教職員スタッフ 10名  
社会人講師、担当教員、教務支援員、担当事務
- 募集方法 年2回(3月と9月)  
各回15名を募集
- 道場の内容  
マインド編(社会人講師)  
スキル編(担当教員)

## コラボ考房と道場及び社会人ネットワークの概観図



## コラボ考房の事例その1

### 長者DEキャンドルナイト



平成19年12月24日(月)に長者地域にてキャ  
ンドルナイトのイベントを実施



## コラボ考房事例その2

教育支援in田野

Supporter Of Getting Knowledge



田野町にて地域の支援者と打合せを重ね、平成  
20年3月1日(土)に教育プログラムを実施

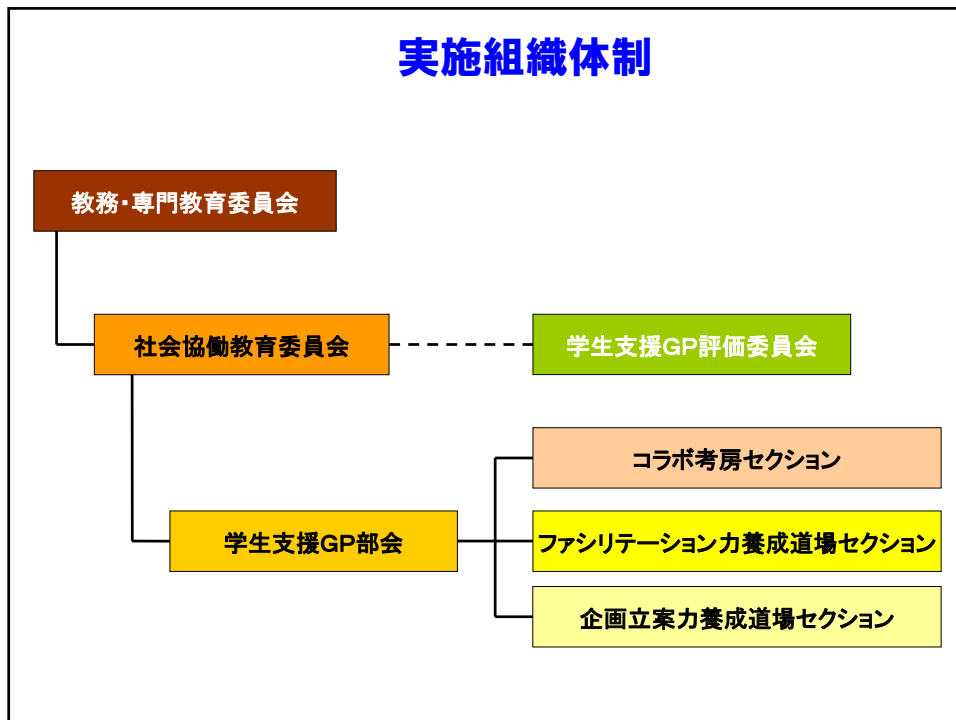


学生による理科と英語の授業





## 実施組織体制



## 取組実施期間におけるスキーム

